

社会科学学習指導案

令和3年5月21日(金) 第6学年3組(6年3組教室) 指導者 樋口 晃

【単元】私たちの願いを実現する政治 「(1) ア(ア)・(イ), イ(イ)」

考察	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
育成を目指す 資質能力	地方公共団体の政治が, 日本国憲法の基本的な考え方を基に行われていることや, 国民生活の安定と向上を図る働きをしていることへの理解と, 各種の基礎的な資料で調べ, まとめる技能	地方公共団体の政治について, 政策の内容や実施までの過程と市民生活とを関連付けて, 市民生活に与える影響を考えるとともに, その働きを表現する力	地方公共団体の政治について, その仕組みや働きを主体的に調べ, 問題を解決したり, 社会生活に生かそうとしたりする態度と, 我が国の将来を担う国民としての自覚
児童の実態	- 資料から我が国の政治の仕組みや働きを読み取ったり, 文章や図にまとめたりすることができる。 - 我が国の政治は, 日本国憲法の基本的な考え方を基に成立していることや, 立法, 行政, 司法の三権の役割を理解している。	- 日本国憲法の三原則と国民生活とを関連付けて, 各々が国民生活に与える影響について表現できるようになっている。 - 地方公共団体の政治の仕組みや働きと市民生活との関わりについて, 明確な考えをもてていない。	- 我が国の政治の仕組みや働きについて疑問や調べたいことをもち, 問題を主体的に追究してきた。 - 政治の仕組みや働きと自分たちの生活とのつながりに実感をもてていない。
価値	- 現在, 我が国の政治は日本国憲法の三原則を基に成り立ち, 民主政治が実現されている。これは, 児童の生活により近い地方公共団体の政治においても同様であり, そこに暮らす人々の願いを基に政治が進められている。平成27年の公職選挙法一部改正により, 満18歳以上の日本国民に選挙権が与えられている。国民主権の根幹とも言える, この選挙権を行使している20歳代までの若年層は, 約33%である。選挙権が満18歳以上に引き下げられた現在において, 今後の国民と政治との関わりを強めるために, 小学生の段階から政治の仕組みや働きへの理解を進めるとともに, より身近な地方公共団体の政治と自らの関わり方を考え, 主権者としての政治への関わり方を見いだすことが重要である。このことは, 主権者としての責任ある考えや行動の素地を育むことにつながる。 - 地方公共団体の政治は, 国民の願いを基に行われており, 自分たちの生活と密接な関係があることを理解できる。 - 地方公共団体の政治は, 日本国憲法の基本的な考え方を基に行われているという概念的知識をより確かにできる。	前橋市の政治の仕組みや働きと国の政治の仕組みや働きとの関連を考えることで, 地方公共団体の政治が, 日本国憲法の基本的な考えを基に, 市民生活の安定と向上を図る働きがあることを説明できる。	- 身近な前橋市の政治について知ることによって, 政治の仕組みや働きと自分たちの生活とのつながりを実感することができる。 - 我が国の将来を担う国民としての自覚を育める。
見方・考え方	地方公共団体の政治について, 市議会, 税金, 市役所の仕組みや働きとの関係に着目して捉え, 国の政治と地方公共団体の政治とのつながりを見だし, 政治と市民生活とを関連付けたり総合したりして, その仕組みや働きが市民生活に与える影響を考えること。		
今後の学習	6年「日本の歴史」で, 各時代の人物の業績を基に各時代の様子を捉え, 歴史を学ぶ意味を考える学習へと発展していく。		

指導と評価の計画

目標	地方公共団体の政治は、国民主権の考え方に基づいて、市民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解し、主権者として政治に参加しようとする態度を育む。			
評価 規準	(①知・技) 地方公共団体の政治が、日本国憲法の基本的な考え方に基づいて行われていることや、国民生活の安定と向上を図る働きをしていることを理解する。 地方公共団体の政治の仕組みや働きについて、各種の基礎的な資料を活用して調べ、まとめている。 (②思・判・表) 地方公共団体の政治の仕組みが国民生活に果たす役割について、学習問題を見いだしたり、自分たちの生活との関わりについて考えたりして、表現している。 (③主体的態度) 地方公共団体の政治と、自分たちの生活との関わりについて、主権者として興味をもち、予想や学習計画等を考え、主体的に調べようとしている。			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法(観点)> ※太字は「記録に残す評価」
つかむ	I	○K' B I X元気2Iまえばしの活動について調べる。	○K' B I X元気2Iまえばしの活動と市民生活とのつながりを見いだせるように、パンフレットやHPを検索できるタブレットを用意する。	◇K' B I X元気2Iまえばしが、市民の子育て支援などの社会福祉活動をしていることを記述している。 ＜学習シート①＞
	I	○市民生活に関わる市の政治の仕組みや働きについて、疑問や調べたいことを基に学習問題を立てる。 学習問題 私たちの願いは、政治のどのような仕組みや働きによって実現されているのだろう。 ○学習問題について予想し、調べる計画を立てる。 ＜調べる内容＞ ・市役所の仕組みや働き ・市議会の仕組みや働き ・税金の仕組みや働き	○市の政治の仕組みや働きと市民生活との関わりについて、疑問や調べたいことをもてるように、K' B I X元気2Iまえばしの活動について調べたことや建設費用、活動費用の金額を示す資料を用意する。 ○市の政治の仕組みや働きと市民生活との関わりについて予想したことを焦点化できるように、予想したことの関係を線でつないだり、丸で囲んだりする図を用意する。	◇市の政治の仕組みや働きと自分の生活との関わりに関心をもち、疑問や調べたいことを記述している。＜ノート②＞ ◇市の政治の仕組みや働きと市民生活との関わりについて予想したことを基に、学習問題の解決につながる計画を考え、記述している。 ＜ノート③＞
追究する	I	○市役所の仕組みや働きについて調べ、市民生活との関わりについて話し合う。	○市役所が市民の願いを基に、様々な計画案を作成していることや実際に政治を行っていることを見いだせるように、前橋市市役所の組織図やそれぞれの課が担う仕事、国や県との関わりを示す資料を用意する。	◇各担当課で、市民の願いを実現するための計画案を作成したり国や県に補助金の申請をしたりするなどして政治を行う働きがあることを記述している。 ＜ノート①＞
	I	○市議会の仕組みや働きについて調べ、市議会の役割について話し合う。	○市議会が、市が抱える課題を解決しようと話し合いをしていることを見いだせるように、市議会で決定した前橋市の予算案のグラフや人口ピラミッドを用意する。	◇市長や市議会議員が選挙によって選ばれ、市の課題を法律に基づいて話し合い、予算や条例等を決定していることを記述している。 ＜ノート①＞
	I	○税金の仕組みについて調べ、その働きについて話し合う。	○税金が市民生活の多岐にわたって使われていることを見いだせるように、前橋市の税収の内訳や、その使われ方に関する資料を用意する。	◇市議会の話し合いにより、税金の使い道が決定され市民生活に生かされていることや、国や県からの補助が税金でまかなわれていることを記述している。 ＜ノート①＞
まとめる・生かす	I	○市の政治と市民生活とのつながりをまとめ、学習問題の答えを出す。	○市の政治と市民生活とを関連付けて、政治が市民生活の安定と向上を図ろうとしていることを見いだせるように、市役所や市議会と市民との関係を線で結び視覚化する図を用意する。	◇市民の願いを基に、市役所や市議会が連携や監視をし合い、憲法に基づき、市民生活の安定と向上を図っていることを記述している。 ＜学習シート②＞
	I	○模擬選挙を行い、市の政治と市民生活とのつながりから、主権者としての考えや行動を見いだす。(本時)	○政治への自らの関わり方を見いだせるように、前橋市市議会議員選挙立候補者の政策とその政策に関わる市の状況とを関連付けて、考えと根拠を視覚化して表す学習シートを用意する。	◇政治や選挙に関心をもち、主権者として市民生活をよりよくしようとする考えや、投票行動への思いを記述している。 ＜学習シート③＞

本時の学習(7/7時間目)

ねらい 市民生活の安定や向上について考え、投票することを通して、政治や選挙への自分の関わり方を見だし、投票行動に向かう意識を育む。
評価項目 政治や選挙に関心をもち、主権者として市民生活をよりよくしようとする考えや、投票行動への思いを記述している。 <学習シート③>

学習活動と児童の意識	指導上の留意点
1 本時のめあてをつかむ。 ・候補者によって政策が違うな。根拠を基に自分が選ぶ候補者をしっかり考え、政治や選挙に対する将来の自分の考えや行動につなげよう。(問題意識) めあて：私たちは、政治とどのように関わっていけばよいのだろう	○前橋市市議会議員選挙への立候補者の政策を基に、自分が投票したい候補者を選び、政治や選挙と自分との関わり方を考えるという本時の問題意識をもてるように、学習計画表、前橋市市議会議員選挙立候補者の政策、前橋市の歳出を表すグラフや人口ピラミッドを提示する。
2 自分が選ぶ候補者と、その理由について考える。 ・僕はAさんを選ぼう。前橋市の人口ピラミッドを見ると、高齢化が進んでいると言えるし、高齢者の方たちへの支援が充実しているAさんがよいと思うな。人口ピラミッドを貼付して65歳以上の範囲を丸で囲んでおこう。 3 自分が選ぶ候補者と、その理由について話し合う。 ・〇〇くんは、ぼくと同じAさんを選んでいる。でも、人口ピラミッドではなく、税金の支出額を貼付しているな、質問してみよう。 ・なるほど、〇〇くんは、お年寄りの保障が、子どもへの保障よりも、少ないから増やしてあげたいと思ったのだね。これも大きな理由になりそうだ。 ・△△さんがCさんを選んだ理由を聞いてみたら、商業の活性化も大事だと思えたよ。実際に商工業に使われている税金の支出額の割合はとても低いね。商店街に閉まっているお店が多いし、Cさんに投票するのもよいと感じるな。 ・ぼくは、Cさんに投票しよう。お年寄りも買い物をするし、いろいろなお店に活気をもたせられるように、Cさんの政策が必要だと思うよ。 ・自分が選んだ候補者が当選できなかったけど、自分たちの生活をよりよくしようと政治に関わることは、とても大切なことだね。投票をしなければ願いが実現されることはないのだから。そして、市民が主役になることが大切だということにも気付けたよ。 ・自分の一票はとても重たいものだから、生活に関わることをよく考えて、投票で自分の意思を表示することが大事だね。(問題解決をした意識) 4 本時の学習の振り返りをする。 ・選挙に行った方がよいとは思っていたけど、ただ行くだけでなく自分たちの生活をよりよくできるようにしっかり考え、自分の意思を投票で表したいな。	○自分が選んだ候補者とその根拠となる政策や資料との関係性を視覚化しながら考えられるように、自分の考えと根拠をまとめる学習シートをロイロノートで配付し、根拠となる資料を貼付して自分の考えを記述するよう促す。 ○自他の選んだ候補者やその根拠の共通点や相違点を基に、納得できたことや質問したいことを見だし、新たな価値認識ができるように、ロイロノートの共有機能を使い、自他の学習シートを共有し、比較するよう促す。 ○同じ候補者を選んだ他者と自分との考えや根拠の共通点や相違点から、その候補者を選んだ考えや根拠への解釈を広げられるように、同じ候補者を選んだ者同士で話し合うよう促す。 ○違う候補者を選んだ他者と自分との考えや根拠の相違点を踏まえて、最終的に投票する候補者を決定できるように、違う候補者を選んだ者と話し合うよう促す。 ○自クラスでの選挙結果を知り、投票結果に対する自分の思いをもてるように、ロイロノートのアンケート機能を使って投票を行うよう促し、その結果を即座に提示する。 ○投票までに見いだした、自分の政治や選挙への関わり方を明確化できるように、その関わり方を他者と伝え合うよう促す。 ○自分たちが、市をよりよくしようと考えたことや投票行動に向かえたことの意味を見いだせるように、個人のもつ一票の価値を問いかける。 ○本時の学習成果を実感できるように、「選挙に対する思いや、将来政治とどのように関わっていくか」という視点を提示し、振り返りを記述するよう促す。

自分の選んだ候補者とその政策



高齢者が住みやすい
前橋！！

高齢化に対応できる地
域医療体制やサービスの
充実を目指します。
そのための補助金制度
を強化していきます。

選んだ根拠となる資料

自分の選んだ候補者とその政策

選んだ根拠となる資料



子育て世代を応援！

少子化対策の強化のために、
出産費用の補助を
拡大します。

子どもの医療費無料の
継続もしていきます。

めあて

自分の選んだ候補者とその政策

選んだ根拠となる資料



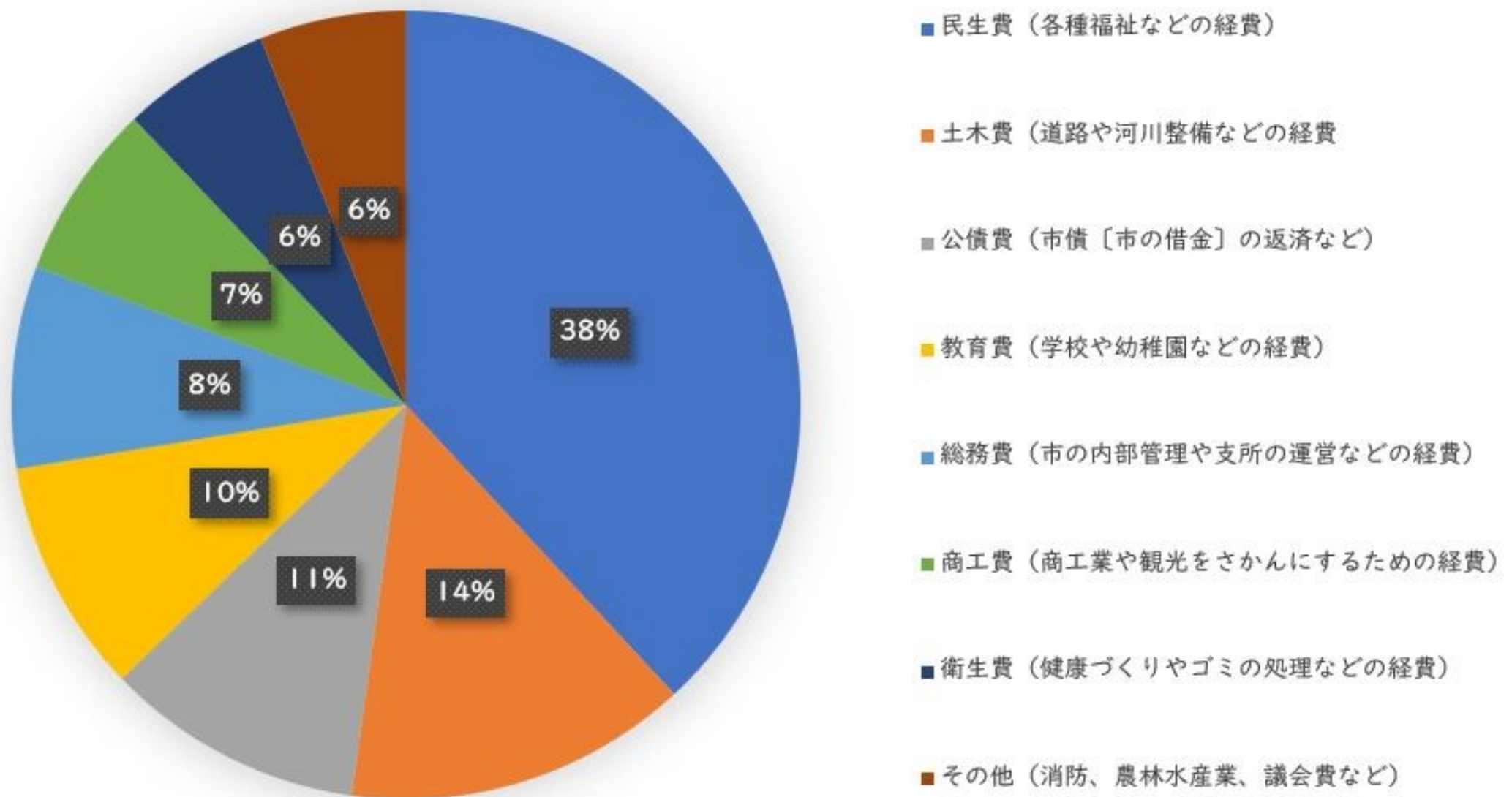
前橋の商業など
産業を元気に！

商店街，飲食店，観光，農業等への補助金等，支援を拡大します。

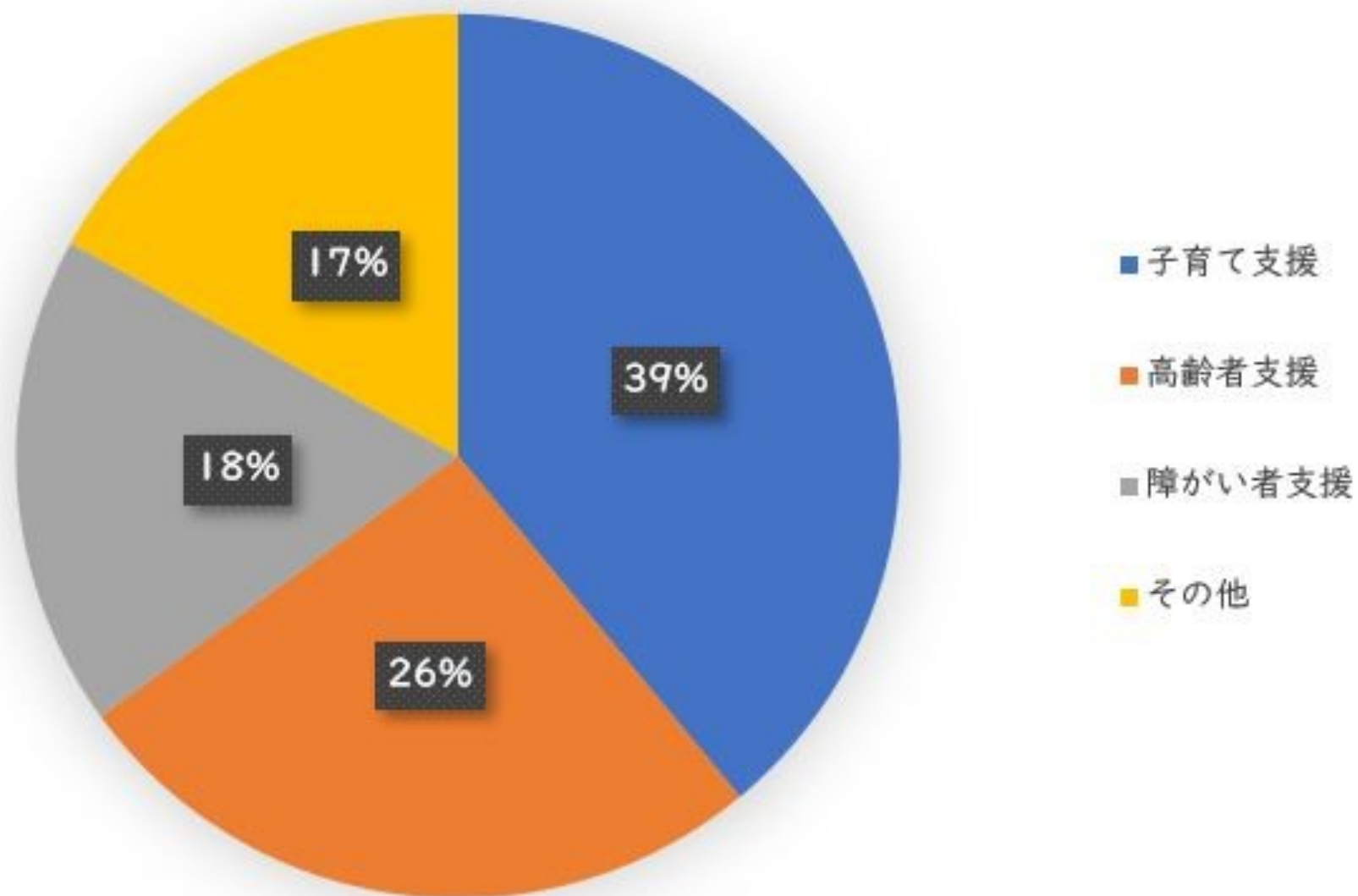
廃業したお店の建物を有効活用できる，企業を前橋に呼び込みます。

振り返り

税金の支出割合



民生費の支出割合



前橋市統計より

前橋市人口ピラミッド (2020)

